

令和2年度

神戸町の予算

3月の町議会定例会で、令和2年度予算が可決されました。
2年度予算の主な内容についてお知らせします。

減少問題や地域の課題に対して、積極的に取り組んでまいります。

加えて、今後も様々な施策を実行していくためには、健全な財政運営を堅持していくことが極めて重要であります。長期的な視点に立ち、堅実、着実、誠実に町政運営を進めていきたいと考えております。

以上のことを踏まえ、令和2年度予算は、「持続可能な未来へのまちづくりー元氣・快適なまちづくり」を、コンセプトとして、限りある財源を効果的に配分し、活力と希望に満ちた地域社会を実現するため、特に、「みんなで支えあう安心な地域社会づくり」「郷土愛と創造性を育むこころ豊かなひとづくり」に重点を置いて、編成いたしました。



神戸町長
谷村 成基

の構築に向け、社会保障全般にわたる持続可能な改革を進めることとしています。国の施策の方向を見極めながら、私たち自治体としては、時代に即応した行政需要に柔軟に適応していくことが求められています。

一方、当町としては、これまでと同様、「第5次総合計画」に定めた、まちの将来像である「暮らしやすさ実感さとうどマイタウン」の具現化のため、町民の皆さまとの対話を大切にしながら、神戸町に「住んでみたい、住んで良かった、住み続けたい」と思える、活力と希望に満ちたまちをつくり、次の世代へ継承していく必要があると考えております。

そのためにも、今後の「地方創生」には、「神戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な実施を図ることで、人口

我が国の経済状況は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が危惧されています。

こうした中、国においては、少子高齢化に真正面から立ち向かい、若者も高齢者も女性も障がい者や難病のある方も皆が生きがいを持ち活躍できる、一億総活躍社会の実現に取り組むため、希望出生率1.8%、介護離職ゼロ、「人づくり革命」、及び「働き方改革」のための対策を推進しつつ、全世代型社会保障

総額**103億7,840万円**
(対前年度比 **2.0%減**)

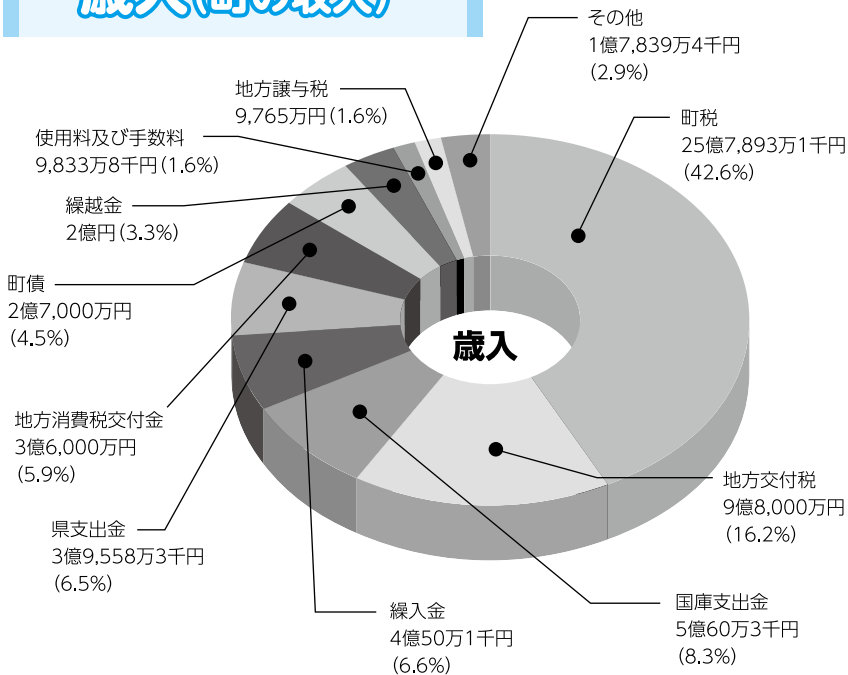


一般会計・特別会計・企業会計予算

会計名	予算額	前年度比
一般会計	60億6,000万円	△2.9%
国民健康保険特別会計	21億9,000万円	△0.9%
後期高齢者医療特別会計	2億8,860万円	11.3%
障がい福祉サービス事業特別会計	5,170万円	1.4%
公共下水道事業特別会計	11億5,100万円	△15.9%
学校給食事業特別会計	1億1,980万円	△0.2%
水道事業会計	5億1,730万円	53.0%
合計	103億7,840万円	△2.0%

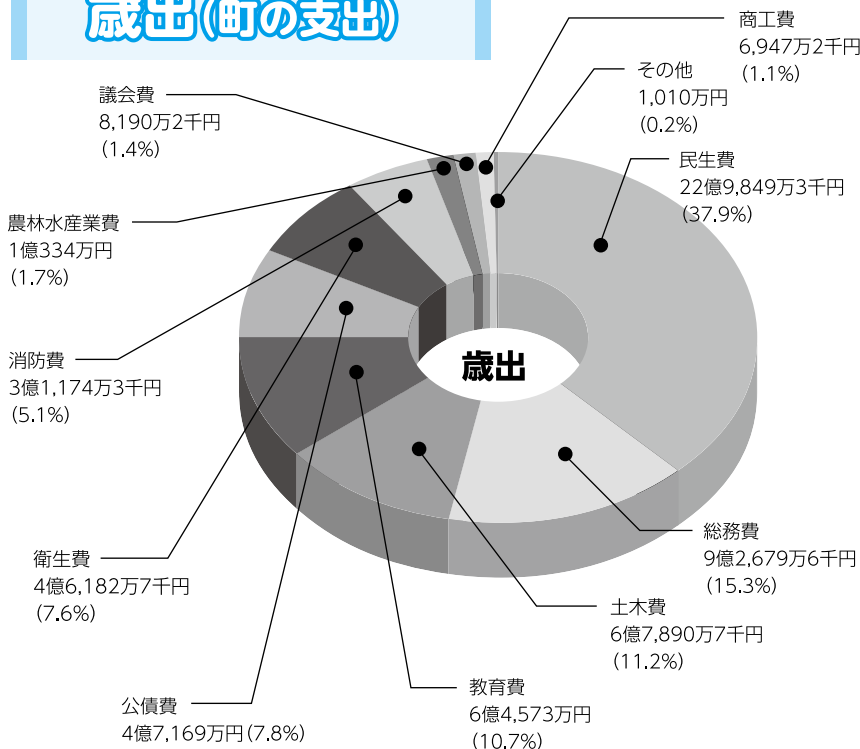
一般会計予算 60億6,000万円

歳入(町の収入)



町税	皆さまに納めていただく町民税、固定資産税、軽自動車税等
地方交付税	国税(所得税、法人税等)を財源として、国から一定基準により交付されるもの
国庫支出金	国からの補助金
繰入金	一般会計、特別会計、基金の間で相互に資金運用するもの
県支出金	県からの補助金
地方消費税交付金	地方消費税を財源として、町に交付されるもの
町債	政府や銀行から資金を調達する長期の借入金
繰越金	前年度の決算上の剰余金
使用料・手数料	施設使用料や住民票の交付手数料等
地方譲与税	自動車重量譲与税等、国税として徴収した物を一定基準により譲与されるもの

歳出(町の支出)



民生費	高齢者等に対する福祉の充実、子育て支援などの経費
総務費	庁舎や財産の維持管理、戸籍管理などの経費
土木費	道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
教育費	学校教育、生涯学習の充実、スポーツ振興などの経費
公債費	町債の元金、利子を支払うための経費
衛生費	環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
消防費	消防や火災予防など、災害対策のための経費
農林水産業費	農業の振興、生産基盤整備などの経費
議会費	議会の運営に係る経費
商工費	商工業、観光振興などの経費